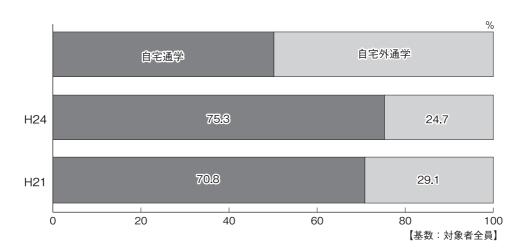
通学形態

門 1-5 あなたの通学形態は何ですか。



※平成21年度調査において住居形態が「自宅」を「自宅通学」とみなし、「自宅」以外の選択肢を「自宅外通学」とみなす。

長引く不況による、自宅通学の学生の増加

本学学生の通学形態をみると、今回の調査では自宅通学していると答えた学生の割合が75.3%と圧倒的に 高かった。特に千里山キャンパスに所在する学部では大阪府内に在住の学生の通学には交通の便がよく、立 地条件の良さが影響したものと考えられる。

また、平成21年度調査における「Q 2 住居形態」の「自宅」(70.8%)という選択肢と、今回調査の「自宅通学」の選択肢が同義であると考えて比較すると、4.5ポイント増加している。平成21年度は、前年度に発生したリーマンショックに端を発した経済不況の年度であったが、それに輪をかけ、東日本大震災の影響もあり、景気は回復の兆しをみせず、家庭の経済状況にも少なからず影響している可能性が高い。この結果、自宅外通学の学生が減り、自宅通学の学生が増えた要因の一つとして考えられる。